

2. 池田町に仕事をつくり、町民が安心していきいきと働ける ⑤「BABA ラボ 岐阜池田」100歳まで働ける場の創出

池田町の高齢化率は26.2%（6,414人）（平成28年8月現在）であり、地方創生総合戦略に基づく人口減少対策を講じても、2040年には32.3%（7,407人）に到達する見込みである。年をとっても、生きがいを持って、地域の人と繋がる雇用の場を創出することで、「池田町は、お年寄りが活躍する住みやすい町（福祉の町 池田）」という姿を目指す。

●実施内容

ラッキー工業(株)が、池田町内に100歳まで働ける拠点「BABA ラボ 岐阜池田」を立ち上げた。拠点の中では、以下の事業を展開する。事業の実施にあたっては、さいたま市で高齢者の職場「BABA ラボ」を運営し”経済産業省ががんばる中小企業・小規模事業者300社”にも選定されているシゴトラボ合同会社と連携して行う。



○高齢者の生活サポートグッズの開発・販売

孫育てグッズなど、高齢者が自ら生活の中で欲しいもの、困っていることの声を集め、商品開発を行う。開発した商品を「BABA ラボ 岐阜池田」のスタッフが製作し、ネット販売により全国に売り出す。

○衣類のリフォーム、修理サービス

着慣れた衣類や市場の既製品を、個人の体型や習慣に合わせた形にリフォームする。

○多世代交流サロン

高齢者が気軽にコミュニケーションできる場として機能するようサロンスペースを設ける。ママ世代向けのソーイング教室の開催など多世代交流ができる場所とする。

●K P I 達成状況

| | | |
|---------------|----------------|---------|
| 1) 高齢者スタッフ雇用： | 平成28年度（1年目） | 5名 |
| | 平成29年度（2年目） | 15名 |
| | 平成30年度（3年目） | 35名 |
| | ⇒ 平成29年3月31日現在 | 5名 |
| 2) 売上額： | 平成28年度（1年目） | 0万円 |
| | 平成29年度（2年目） | 640万円 |
| | 平成30年度（3年目） | 1,250万円 |
| | ⇒ 平成29年3月31日現在 | 12万円 |

●進捗状況

1年目 BABA ラボの立ち上げ準備
（商品企画、マーケット調査、広報）
道の駅を事務所として、商品開発、広告、体験講座の実施。

11月29日 道の駅池田温泉に事務所を開設

12月26日 「BABA ラボぎふいけだ工房」
グランドオープン

商品の開発、販売

2月4日 池1（汁物）グランプリ出展（3位入賞）

2月21日 年配の方のためのドコモスマホ講座を実施

3月11日 「BABA ラボさいたま」と事業連携協定を
締結



●今後に向けた課題

- ・2年目 BABA ラボの事業開始（商品製作、販売開始）
- ・3年目 BABA ラボの事業拡大